



8/11 (土) 建設業関係者と市役所、協働で西海岸をクリーンに

豊かな自然が残る本市西海岸の海浜環境を保つべく、こうと市内の建設業者団体である浦添建設業者友の会、沖縄県建設業協会浦添・西原支部、浦添市西海岸開発局、浦添市土地開発公社の4者が協働で、西海岸清掃活動を行いました。

本市の自然海浜には、ペットボトルや流木、漁網などの漂着ゴミが散在していました。今回で3回目となるこの活動には、総勢約140人が参加し、美しい海岸に戻そうと、炎天下の中で清掃に励み、トラック4台分のゴミが集積されました。



8/9 (木) 浦添中 吹奏楽部 南九州地区優秀賞受賞

8月7日に浦添市でこホールで、第8回南九州地区吹奏楽コンテストが開催され、浦添中学校が優秀賞受賞の報告のため来庁しました。

吹奏楽部の部長小嶺たか代さんは「これまであと一歩のところまで九州大会を逃してきたが、最後の大会で結果を残せてうれしい。周りの皆さんが助けてくれたおかげです」と喜びと感謝を伝えました。

市長からは「全国で浦添の音が轟くよう精進してください。これを機に浦添市をますます音のある街にしていきたい」と激励しました。



8/16 (木) 仲里 進さん メダル目指しパラリンピックへ

本市出身の仲里進さんが、ロンドンパラリンピックのウィルチェアーラグビー日本代表に選出されました。仲里さんは2004年のアテネ、2008年の北京に続き、3大会連続の出場となります。

ウィルチェアーラグビーは専用の車椅子を使用し、ラグビーとアメフトとバスケ、アイスホッケーを混ぜたような種目です。

市長の激励に対し、仲里さんは「3度目のパラリンピック頑張ります」と意欲を示しました。仲里さんのメダル獲得に期待が高まります。



8/10 (金) 夏休み一日体験 図書館員のお仕事って大変

市立図書館で、夏休みイベントとして、市内の小学生、友利唯七さん、崎濱沙采さん、照屋あかりさん、比嘉佑菜さんの4人が一日図書館員を勤めました。

図書館員として、職員に説明を受けながら、貸出や返却時に破れや落書きがないかなどをチェックするカウンター業務、本を元の場所へ戻す排架作業、移動図書館「としよまる」の準備を行いました。

4人は「仕事内容がいろいろ多くて大変だけど楽しい」と職場体験を通し、仕事の苦労と喜びを感じていました。



8/7 (火) 浦添市に新たな特産品誕生

市社会福祉協議会で「てだ桑茶」の発売記者発表会が行なわれました。「てだ桑茶」は養蚕に使用する桑の葉のお茶です。浦添市シルバー人材センター、沖縄工業高等専門学校、沖縄県工業技術センターが試行錯誤の末、商品開発しました。本商品に使用している桑の葉はシマグワという琉球諸島周辺にのみ分布する桑です。桑の葉は、栄養価が高く、食物繊維、カルシウム、鉄分、ビタミンB2などの成分が含まれ、血糖値上昇を抑制する作用があります。

てだ桑茶のほか、桑の葉を使ったちんすこうやパウンドケーキも開発しており、今後は浦添市の特産品として全国にアピールしていく予定です。商品はシルバー人材センターや市役所売店などで販売中です。



8/7 (火) ラジオ体操で健康づくり

浦添運動公園内の多目的屋内運動場でラジオ体操の生中継が行われました。当日はあいにくの天気でしたが、約1,200人の方が参加しました。テレビの体操指導でもお馴染みの岡本美佳さんによるラジオ体操のフンポイント指導や、加藤由美子さんの生ピアノ伴奏の効果もあり、参加者はいつもよりも元気に体を動かしているようでした。

ラジオ体操には市長も参加し、市民の皆さんと一緒に爽やかな汗を流しました。手軽な健康づくりとして、国民によく知られているラジオ体操を通し、浦添市民の元気を電波に乗せて、全国へお届けできました。



2012年てだこしディ紹介

今年度のてだこしディが決定しました。既に浦添でこまつりでもお披露目していますが、改めて3人を紹介します。

ホワイトリリー	比嘉 利奈さん
ゴールデンカップ	上地 美佳さん
サンフラワー	當間 奈緒さん

てだこしディたちは、これから1年、浦添市を全国へPRしていく親善大使として、様々な活動をしていきます。今後のてだこしディの活躍を期待し、応援をよろしくお願いします。